

# 困難な問題を抱える若年女性支援のためのセミナー

小さな SOS に気づいたら、支援へとつないでください  
～困難な問題をかかえる若年女性を支援するということ～

いじめ、虐待、貧困、ネグレクト、DV、仕事や学校に行きたくない、親に言えない悩みがある、望まない性行為をした、居場所がない、寂しい、悲しい、辛い、死にたい…、苦しき原因が何なのかもよく分からないまま、心に小さな SOS や生きづらさをかかえている少女や若い女性たちがいます。

こうした様々な困難を抱えた若年女性については、自ら悩みを抱え込み、問題が顕在化しにくく、公的な支援につながりにくいといった側面が指摘されており、国においても令和 3 年度から「若年被害女性支援事業」が開始され、都道府県はじめ各自治体において様々な取組が始まっているところです。


本セミナーでは、こういった様々な困難を抱えた若年女性を支援するために知っておきたい、今の若年女性支援の現状や支援の実態、また、今後もしもそういった女性達を見つけた際に、どんな支援につないでいったら良いのか…、といった点についてもご紹介していきます。

**※ 今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、現地会場での開催を中止して、オンライン方式のみによる開催に変更する場合があります。**

(オンライン方式のみによる開催に変更する場合は、参加者に対しては、開催の数日前に事務局より送付する「参加証メール」によりお知らせいたします。)

<開催概要>


【総合セミナー（1回開催）】

開催日時	令和4年2月4日（金）13:30～16:30（開場 13:00～）＊3時間開催
開催地（会場）	＊オンライン開催になりました
開催方法	オンライン開催になりました（ZOOMウェビナー） ＊質問やご意見はチャットかQ&Aで受付
対象	●地方公共団体の婦人保護事業担当職員等（子ども家庭福祉担当職員、男女共同参画担当職員、生活困窮者自立支援担当職員等を含む） ●婦人相談員等（関連する機関の職員） ●民間団体職員（NPO法人、社会福祉法人等） ●小学校、中学校及び高等学校の教諭等
参加費	無料
定員	400名程度
申込方法	<b>WEB申込サイトよりお申し込みください。</b> <b>(<a href="https://www.jmar-llg.jp/ywassist.html">https://www.jmar-llg.jp/ywassist.html</a>)</b>   ※参加者は1名ずつの登録となります。また同一のメールアドレスでの複数登録はできません。 ※ご案内のメールで送られるURLを複数人で共有する事はできません。 ※オンライン参加の場合、1台のPC等で参加申込者と一緒に、複数名が「傍聴」することは可能です。 ※※Zoomの仕様上、登録や案内メールが「名・姓」の順となりますのでご了承ください。
申込期限	開催日の3日前、もしくは定員に達した時点で受付を終了致します

【総合セミナー（1回開催）】

◆プログラム（予定）		
13:30	開会	開会挨拶、事務局説明
13:35～14:20（45分）	基調講演	「困難な問題を抱える若年女性の状況と支援の必要性」 戒能 民江氏（お茶の水女子大学 名誉教授）
14:20～14:50（30分）	事例紹介	<支援活動の事例紹介> 民間支援団体の支援事例から 「生きづらさ、抱える女性たち ～ 制度のはざまに埋もれたSOS」 橋 ジュン氏（NPO 法人 BOND プロジェクト 代表）
14:50～15:00（10分）	休憩	
15:00～16:00（60分）	パネルディスカッション	これからの「困難な問題を抱えた若年女性の支援」に向けて（仮） ・ コーディネーター：千正 康裕氏 （株式会社 千正組 代表取締役、元厚生労働省、 内閣府男女共同参画局安心・安全 WG 構成員） <パネリスト> *本事業ワーキングメンバー（五十音順） ・ 馬場 通江氏（札幌市子ども未来局 子ども育成部子ども企画課 企画係長） ・ 橋 ジュン氏（NPO 法人 BOND プロジェクト 代表） ・ 戒能 民江氏（お茶の水女子大学 名誉教授） ・ 村木 太郎氏（一般社団法人若草プロジェクト 統括理事） ・ 横田 千代子氏（全国婦人保護施設等連絡協議会 会長） ・ 中野 孝浩氏（厚生労働省 子ども家庭局 家庭福祉課長） 【行政説明】「婦人保護事業の強化について」を含む
16:00～16:30（30分）	質疑応答	質疑応答&意見交換
16:30	閉会	

【地域ブロックセミナー（5回開催）】

<p><b>開催日時</b> ・開催地 (会場)</p>	<p>◆開催日と開催都市（予定会場）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●2月7日(月)名古屋 ※オンライン開催になりました</li> <li>●2月8日(火)大阪 ※オンライン開催になりました</li> <li>●2月17日(木)福岡 (TKPカンファレンスシティ博多 TKPホール)</li> <li>●2月24日(木)札幌 (TKPガーデンシティ PREMIUM 札幌大通 ホール6D)</li> <li>●3月3日(木)東京 (TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター ホール2A)</li> </ul> <p>◆開催時間：<b>13:00～17:00</b>（開場 12:30～）＊4時間開催</p> <p>&lt;ブロック対象の都道府県名&gt;</p> <p>*他ブロック参加も可能ですが、できるだけ該当ブロックへご参加ください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●名古屋会場 中部・東海・北陸：16. 富山県 17. 石川県 18. 福井県 21. 岐阜県 22. 静岡県 23. 愛知県 24. 三重県</li> <li>●大阪会場 近畿：25. 滋賀県 26. 京都府 27. 大阪府 28. 兵庫県 29. 奈良県 30. 和歌山県 中国・四国：31. 鳥取県 32. 島根県 33. 岡山県 34. 広島県 35. 山口県 36. 徳島県 37. 香川県 38. 愛媛県 39. 高知県</li> <li>●福岡会場 九州・沖縄：40. 福岡県 41. 佐賀県 42. 長崎県 43. 熊本県 44. 大分県 45. 宮崎県 46. 鹿児島県 47. 沖縄県</li> <li>●札幌会場 北海道：1. 北海道 東北：2. 青森県 3. 岩手県 4. 宮城県 5. 秋田県 6. 山形県 7. 福島県</li> <li>●東京会場 関東甲信越：8. 茨城県 9. 栃木県 10. 群馬県 11. 埼玉県 12. 千葉県 13. 東京都 14. 神奈川県 19. 山梨県 20. 長野県 15. 新潟県</li> </ul>
<p><b>開催方法</b></p>	<p>会場とオンラインのハイブリッド開催 ※名古屋と大阪はオンライン開催（ZOOMミーティング）になりました</p>
<p><b>対象</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地方公共団体の婦人保護事業担当職員等（子ども家庭福祉担当職員、男女共同参画担当職員、生活困窮者自立支援担当職員等を含む）</li> <li>●婦人相談員等（関連する機関の職員）</li> <li>●民間団体職員（NPO法人、社会福祉法人等）</li> <li>●小学校、中学校及び高等学校の教諭等</li> </ul>
<p><b>参加費</b></p>	<p>無料</p>
<p><b>定員</b></p>	<p>400名程度／1回開催あたり</p>
<p><b>申込方法</b></p>	<p><b>WEB申込サイトよりお申し込みください。</b> (<a href="https://www.jmar-llg.jp/ywassist.html">https://www.jmar-llg.jp/ywassist.html</a>)</p>  <p>※参加者は1名ずつの登録となります。また同一のメールアドレスでの複数登録はできません。 ※ご案内のメールで送られるURLを複数人で共有する事はできません。 ※オンライン参加の場合、1台のPC等で参加申込者と一緒に、複数名が「傍聴」することは可能です。 ※※Zoomの仕様上、登録や案内メールが「名・姓」の順となりますのでご了承ください。</p>
<p><b>申込期限</b></p>	<p>開催日の3日前、もしくは定員に達した時点で受付を終了致します</p>

## 【地域ブロックセミナー（5回開催）】

<オンライン開催：2/7（月）名古屋、2/8（火）大阪>

◆プログラム（予定）		
13:00	開会	挨拶、本日の進め方説明
13:05～13:25（20分）	行政説明	「婦人保護事業の強化について」 中野 孝浩 氏 （厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課 課長）
13:25～14:25（60分）	基調講演	【行政に出来ること 札幌市の取組から】 「札幌市困難を抱える若年女性支援事業 L i N K」 馬場 通江氏 （札幌市子ども未来局 子ども育成部子ども企画課 企画係長）
14:25～15:05（40分）	事例紹介1	<支援活動の事例紹介> 民間支援団体の支援事例 「生きづらさ、抱える女性たち ～ 制度のはざまに埋もれた SOS」 <地域編> 橘 ジュン氏 （NPO 法人 BOND プロジェクト 代表）
15:05～15:15（10分）	休憩	
15:15～15:45（30分）	事例紹介2	<支援活動の事例紹介> 地域の民間支援団体の支援事例
15:45～16:15（30分）	事例紹介3	<支援活動の事例紹介> 地域の民間支援団体の支援事例
16:15～17:00（45分）	質疑応答（パネルディスカッション形式）	・参加者からの質疑に対して、登壇者・有識者等によるパネルディスカッション形式により応答（45分）
17:00	閉会	

### 【地域ブロックセミナーにおいて、事例紹介される団体（オンライン開催・確定）】

<中部・東海・北陸ブロック> \*オンライン開催確定

支援事例講演1：NPO 法人 ハッピーウーマンプロジェクト（富山県）

支援事例講演2：NPO 法人 再非行防止サポートセンター愛知（愛知県）

<近畿・中国・四国ブロック> \*オンライン開催確定

支援事例講演1：NPO 法人 Sotto 京都自死・自殺相談センター（京都府）

支援事例講演2：NPO 法人 子どもセンターぬっく（大阪府）

<ハイブリッド開催：2/17（木）福岡、2/24（木）札幌、3/3（木）\*新型コロナウイルスの感染状況によって変わる可能性があります。>

◆プログラム（予定）		
13:00	開会	挨拶、本日の進め方説明
13:05～13:25（20分）	行政説明	「婦人保護事業の強化について」 中野 孝浩 氏 （厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課 課長）
13:25～14:25（60分）	基調講演	【行政に出来ること 札幌市の取組から】 「札幌市困難を抱える若年女性支援事業 L i N K」 馬場 通江氏 （札幌市子ども未来局 子ども育成部子ども企画課 企画係長）
14:25～15:05（40分）	事例紹介1	<支援活動の事例紹介> 民間支援団体の支援事例 「生きづらさ、抱える女性たち ～ 制度のはざまに埋もれた SOS」 <地域編> 橘 ジュン氏 （NPO 法人 BOND プロジェクト 代表）
15:05～15:15（10分）	休憩	
15:15～15:45（30分）	事例紹介2	<支援活動の事例紹介> 地域の民間支援団体の支援事例
15:45～16:45（60分）	グループ討議	・会場参加者は小グループに分かれて「課題の共有化」（30分） ・グループでのディスカッション内容を共有化（30分）
16:45～17:00（15分）	質疑応答	
17:00	閉会	

**【地域ブロックセミナーにおいて、事例紹介される団体（会場・ハイブリッド開催・予定）】**

<九州・沖縄ブロック>

支援事例講演1：NPO 法人 そだちの樹（福岡県）

<北海道・東北ブロック>

支援事例講演1：NPO 法人 女のスペース・おん（北海道）

<関東・甲信越ブロック> \*東京については、会場開催であっても支援事例講演は2つ実施

支援事例講演1：都内特別区 福祉部担当者

支援事例講演2：遠見 才希子氏 産婦人科医（筑波大学大学院社会精神保健学分野博士課程）